



いんなん

飯南町

雲南市

奥出雲町

- 12月定例議会報告……………2
- 所信表明要旨……………3~4
- 2月定例議会報告……………5~6
- 当初予算説明 一般会計、介護保険特別会計…7~8
- 当初予算説明 下水道事業特別会計、三原神明市…9
- 島根ふるさとフェア2018、SNS研修会……………10
- 介護保険情報コーナー……………11~14
- 雲南消防署からのお知らせ……………15~17
- ゆうきの里雲南イベント情報……………18~19

い~な
い~な
飯南



大しめ縄の撚りあわせ (飯南町)

日本一 大しめ縄の里 飯南町。日本最大とされる出雲大社神楽殿の大しめ縄づくりの最終工程である「撚りあわせ」作業の様子です。長さ16メートルの2本のワラ束をクレーンと人力で撚りあわせ、長さ13・5メートルの巨大なしめ縄に仕上げます。

この大しめ縄が平成30年7月、6年ぶりに新調されることとなり、道の駅 頓原隣りにある飯南町大しめなわ創作館で、製作作業がはじまります。



4月~7月

大しめなわ創作館で大しめ縄づくりの様子が公開されるニヤ。



議

雲南広域連合

会 報 告

平成29年

12月
定例会



平成29年12月26日、平成29年雲南広域連合12月定例会を開催しました。
この議会には次の議案を提出し、いずれも原案のとおり可決・認定されました。

議決された事項

○職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

平成29年人事院勧告等の状況を踏まえて、職員に対して支給する給与及び諸手当について所要の改正をしました。

○平成29年度雲南広域連合一般会計補正予算（第3号）

既定額に歳入歳出41,416千円を追加し、総額を1,459,423千円としました。

【主な内容】

- ・人件費 1,203千円
- ・消防救急デジタル無線整備費返還金 40,213千円

○平成29年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第2号）

既定額に歳入歳出102千円を追加し、総額を7,924,091千円としました。

【主な内容】

- ・人件費 102千円

広域連合長所信表明



平成30年2月雲南広域
連合議会定例会にあた
り、速水連合長は、介護
保険事業をはじめ、広域
連合運営に関する基本的
な考え方と主要施策につ
いて、所信の一端を述べ
ました。

1

介護保険事業

第7期介護保険事業計画につきましては、昨年7月から5回にわたり介護保険事業計画審議会でご審議いただき、本年2月5日に答申をいただきました。熱心にご議論いただきました委員の皆様には、心から感謝申し上げます。

2

地域振興事業

第7期計画においては、高齢者人口が減少傾向となり、要介護認定者も小幅ながら減少すると推計しておりますが、居宅や地域密着型サービスの伸び、1号被保険者負担率の1%アップ等により、保険料負担額は増額せざるを得ない状況であります。しかし、基金を活用することにより上昇幅を抑制し、第7期の基準月額保険料は、第6期に対し500円増額の5,900円にしたいと考えております。

審議会の委員の皆様からは、高齢者を地域全体で支える地域包括ケアや介護予防、介護職員の確保にさらに取り組むようご意見をいただいております。高齢者の皆様が住み慣れた地域で、自立した生活が送られるよう、今後とも努力してまいります。

また、平成30年度には、居宅支援事業所指定の権限が県から市町村へ移管されますので、当広域連合においてもその業務を担ってまいります。

平成28年度に事務事業及び組織機構の見直し検討を行い、平成29年度から新たに「広域的に行う事務の調査研究」を担当する企画課を設置し、業務を行っております。

平成29年度は、これまでの観光振興を継続しながら、構成市町の協力を得て、「まち・ひと・しごと総合戦略」における広域連携の可能性調査や共通課題の洗い出しを行ったほか、「出雲たたら村での観光情報発信」「ミス・ユニバースファイナリストによる観光PR」「泉佐野市との特産品相互取扱協定による交流」等に取り組んでまいりました。

今後も引き続き、これまでの取り組みを踏まえ、雲南圏域の

3

下水道事業及びし尿処理事業

本年度から稼働を開始いたしました公共下水道・汚泥共同処理施設「雲南クリーンセンター」は、特に大きなトラブルもなく安定した汚泥処理を継続しております。

国は、国土交通省、農林水産省、環境省、総務省の関係省庁が連携し、汚水処理の広域化・共同化の基本方針を本年度決定し、平成30年度以降実施に移すとしております。このようなか、当広域連合の圏域すべての生活排水汚泥を一括処理する汚泥共同処理事業は、まさに、国の施策に先んじた事業として高く評価されており、国土交通省では、先進事例として全国に紹介されると聞いております。

また、大規模災害に備え、本年1月17日、日本下水道事業団と「下水道施設災害支援協定」を締結いたしました。地震、豪雨、洪水、地すべり、土石流、噴火などの自然災害発生時に、同事業団から技術支援を受け、迅速な復旧を図るものであります。

一方、下水道事業特別会計について、中長期的な視点に立つ

総合的、一体的な振興発展に向け取り組んでまいります。

また、新たな取り組みであります「インバウンド対策」につきましましては、構成市町と連携しながら台湾旅行事業者のモニターツアー実施など雲南圏域への誘客に向け努力したところであります。

平成30年度は、宿泊や施設利用に対する補助制度を新たに設けるとともに、11月後半に台湾で予定されている「2018台北国際旅展」に出展を計画しており、雲南圏域の魅力を積極的に発信したいと考えております。

4

消防業務

た計画的な経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に資するため、地方公営企業法に規定された公営企業会計を平成32年度から適用することといたしました。平成30年度、平成31年度の2カ年で準備を進めてまいります。

雲南消防本部の平成29年中の災害出動状況は、火災出動が26件で前年に比べて5件の減少となった一方、救急出動が2,385件で、前年比184件増加し、消防本部発足以来最多の出動件数となりました。救助出動は71件で、前年比16件の増加でありました。

消防本部では、近年の救急需要の増加や地震、台風、火災などの大規模な災害に備え、平成30年度において雲南消防署の高規格救急自動車の更新、消防ポンプ付き屈折はしご自動車のオーバーホールを行うこととしており、今後、さらに高まる住民ニーズに応えるべく一層の体制等の強化に努めてまいります。

また、平成30年度は、第70回を迎える島根県消防大会及び第62回島根県消防操法大会が雲南市を会場に開催されることから、操法大会へ出場される管内消防団への指導体制の強化を図ることとしております。

議

雲南広域連合

会 報 告

平成30年

2月
定例会

平成30年2月21日、平成30年雲南広域連合議会2月定例会を開催しました。今回の議会には次の議案を提出し、原案通り可決されました。



議決された事項

○職員給与の特例に関する条例の制定について

職員給与の減額措置を行うため条例制定をしました。

○雲南広域連合非常勤職員の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について

雲南広域連合行政不服審査会条例に基づき、行政不服審査会の報酬等に係る規定を追加する等所要の改正をしました。

○雲南広域連合手数料条例の一部を改正する条例について

地方公共団体の手数料の標準に関する政令の改正に伴い、危険物等の設置許可申請等に係る審査手数料の所要の改正をしました。

○雲南広域連合介護保険条例の一部を改正する条例について

第7期介護保険事業計画による介護保険料の改正及び介護保険法等の改正に伴う所要の改正をしました。

【主な内容】

- ・平成30年度から平成32年度までの介護保険料基準額 5,400円⇒5,900円
- ・指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等の規定の追加等
条例制定をしました。

○平成29年度雲南広域連合一般会計補正予算（第4号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ4,790千円を増額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ1,464,213千円となりました。

【主な内容】

- ・ 消防施設費 ほか

○平成29年度雲南広域連合介護保険特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ40,605千円を減額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ7,883,486千円となりました。

【主な内容】

- ・ 保険給付費、地域支援事業費 ほか

○平成29年度雲南広域連合下水道事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ10,125千円を増額し、歳入歳出予算の総額は歳入歳出それぞれ363,242千円となりました。

【主な内容】

- ・ 汚泥処理費 ほか

○平成30年度雲南広域連合一般会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ1,339,791千円と決めました。

(詳細は、7ページ)

○平成30年度雲南広域連合介護保険特別会計予算

歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ7,906,457千円と決めました。

(詳細は、8ページ)

○平成30年度雲南広域連合下水道事業特別会計予算

歳入歳出の予算の総額は、歳入歳出それぞれ284,147千円と決めました。

(詳細は、9ページ)

平成30年度 雲南広域連合当初予算の概要

一般会計

当初予算は1,339,791千円です。前年度当初予算と比べて、29,777千円（対前年度比約2.2%）の減額となりました。

【歳入】

主なものとして構成市町負担金1,288,738千円があります。前年度対比△38,580千円減額（△2.9%減）

【歳出】

○総務費（101,448千円）の主な使いみち

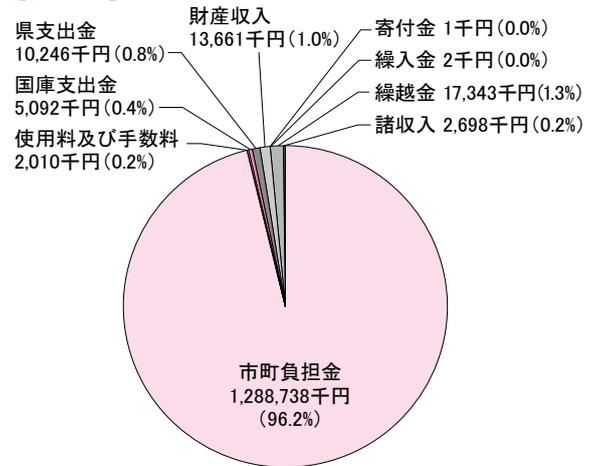
- 一般管理費…………… 75,146千円
 - ・人件費（再任用職員、一般職員、派遣職員、嘱託職員）
 - ・総務管理事業（財務・給与システム元号変更対応改修事業及びしまねセキュリティアクラウド事業）ほか
- 文書広報費…………… 1,773千円
 - ・広報費ほか
- 財産管理費…………… 5,386千円
 - ・庁舎管理費ほか
- 企画費…………… 18,722千円
 - ・人件費（観光コーディネーター）
 - ・企画事業費
 - ・うんなん観光振興事業
 - インバウンド事業…訪日団体旅行誘客促進事業（宿泊助成等）
 - うんなん観光PR事業…県外でのイベント参加と主催事業による観光PR
 - おくいずも女子旅つくる!委員会事業…情報発信と「食」をキーワードにしたプロジェクトほか
 - うんなん周遊観光型事業…広域周遊型事業

○消防費（1,074,923千円）の主な使いみち

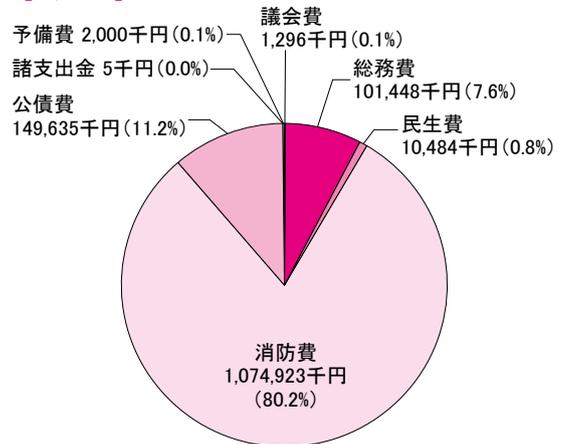
- 常備消防費…………… 1,008,780千円
 - ・人件費（一般職員）
 - ・出勤関係需用費等（燃料・消耗品・資機材等の整備等）
 - ・庁舎・車両関係役務費・委託料等
- 消防施設費…………… 66,143千円
 - ・消防はしご自動車整備事業
 - ・高規格救急自動車整備事業
 - ・消防庁舎整備事業
 - ・消防救急デジタル無線維持管理事業

平成30年度一般会計予算

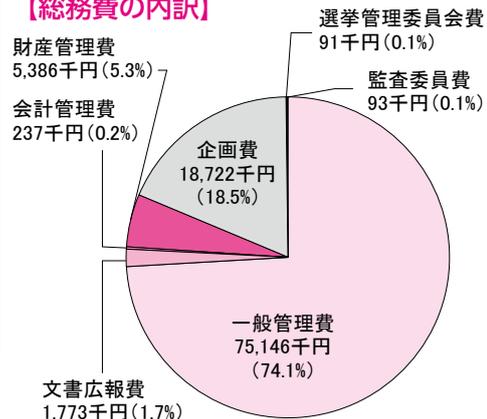
【歳入】



【歳出】



【総務費の内訳】



介護保険特別会計

当初予算額は7,906,457千円で、前年度当初予算と比べて158,253千円（対前年度比約2.0%）の増額となりました。

主な使いみち

○保険給付費…………… 7,247,162千円

要介護（支援）認定者が居宅・施設・地域密着型サービスなどの介護保険サービスを利用したときにかかる費用のうち、自己負担分（通常1割（所得が高い方は2割または3割））を除いた部分のことで、雲南広域連合が負担する費用です。

給付費を「第7期介護保険事業計画」に基づき計上しています。

○地域支援事業費…………… 442,604千円

介護予防・日常生活支援総合事業は訪問型サービス・通所型サービスに伴う給付費及びケアマネジメントに係る費用です。

一般介護予防事業及び任意事業は、介護予防及び介護給付適正化などに係る費用です。

包括的支援事業・社会保障充実分は、地域包括支援センター運営及び生活支援コーディネーターの配置などに係る費用です。

○総務管理費…………… 153,029千円

職員給与、認定審査専門員、認定調査員等の人件費や賃金、事務費、電子機器のシステム改修や維持管理及び介護人材育成確保に係る費用です。

○徴収費…………… 4,040千円

介護保険料通知書発送等の賦課徴収に係る費用です。

○介護認定審査会費…………… 41,697千円

認定審査会委員報酬、主治医意見書作成料及び認定調査の委託料等の費用です。

○趣旨普及費…………… 1,395千円

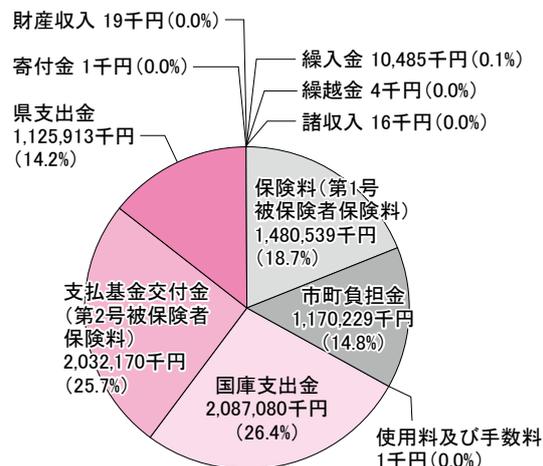
制度改正に伴うパンフレット作成経費、広報印刷に係る費用です。

○事業計画審議会費…………… 527千円

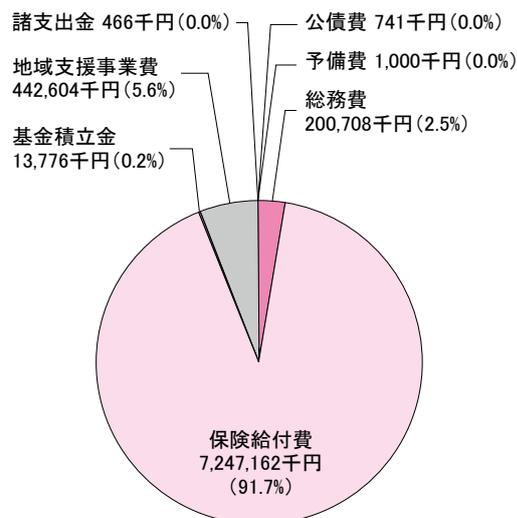
事業計画審議会、地域包括支援センター運営協議会及び地域密着型サービス運営委員会に係る費用です。

平成30年度介護保険特別会計予算

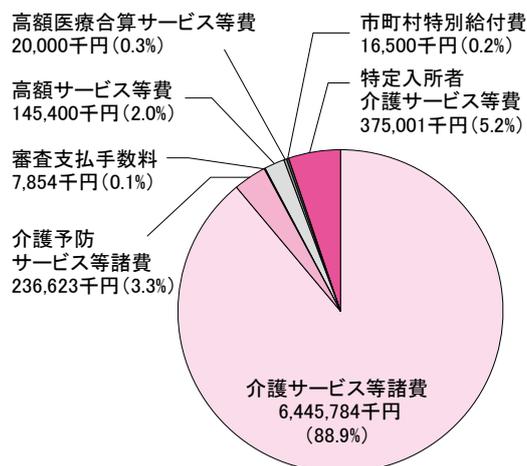
【歳入】



【歳出】



【保険給付費の内訳】



下水道事業特別会計

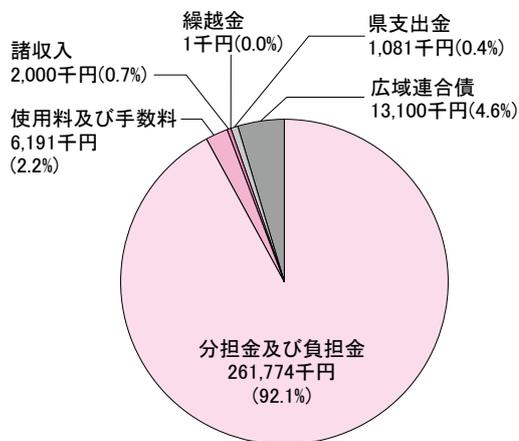
当初予算額は、284,147千円で、前年度当初予算額と比べて、53,664千円（△15.9%）の減額となりました。

主な使いみち

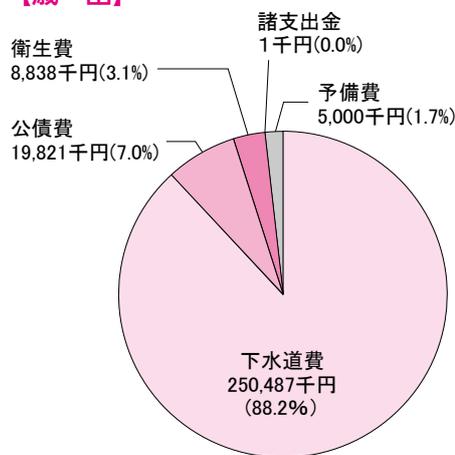
- 下水道費…………… 250,487千円
一般管理費 20,331千円／汚泥処理費 230,156千円
- 衛生費…………… 8,838千円
- 公債費…………… 19,821千円
地方債の償還

平成30年度下水道事業特別会計予算

【歳入】



【歳出】



三原 神明市

雲南広域連合では、2月9日（金）から3日間、広島県三原市で、雲南地域への誘客を図るための観光情報発信を行いました。

神明市は、450年も続く備後路に春を告げる祭りとして、旧西国どおりの本町、館町、東町の約2 kmに店が並び、今年は3日間で328,000人の人出がありました。

島根和牛のステーキ、猪味噌ラーメン、うんなんオロチの焼きタンタンなど、会場内ではどこにもない雲南地域の美味しいものが好評でした。

2日目は雨に見舞われましたが、昨年度より多くの人出があり、三原市内外の方々へ雲南地域においでいただくきっかけづくりとなりました。



島根ふるさとフェア2018

1月20日(土)21日(日)に開催された島根ふるさとフェア2018に参加しました。

今年も広島県広島県立体育館(グリーンアリーナ)で開催されました。

今年のテーマは、「さあ行こう!ご縁の国しまねを体感」。

オープニングでは、奥出雲町の仁多乃炎太鼓の勇壮な太鼓で幕を開け、ふるさとステージでも、仁多乃炎太鼓による力強い演奏、西日登神楽社中による出雲地方特有の神話を元に神事に沿うように緩やかに舞う姿は、老若男女問わず多くの方を魅了していました。

島根のおいしい物を味わえ、神楽などの郷土芸能を楽しめるフェアとあって2日間で16万1千人の方に来場いただきました。

今年度の開催で21回目を迎えますが、延来場者数が200万人に達成しました。

穏やかな天候の中、会場を島根県内の魅力あふれる物産販売と観光PRが行われました。

このフェアは島根の魅力を広島県の方へ発信し、両県の一層の交流を図る目的で行っています。

雲南地域からは屋内19業者、屋外6業者が出展し、雲南の魅力を発信しました。



雲南地域の市町で SNS 研修会を開催しました

1月15日(月)の奥出雲町、29日(月)雲南市、31日(水)飯南町で雪がちらつく寒い中ではありますが、沢山の方に参加していただきました。

当日は、うんなんシティTVの寺田博英さんを講師にお迎えし、スマートフォンの使い方や、アプリの使い方などをはじめ、日頃みなさんが感じていらっしゃるSNSに対する不安や疑問に答えていただきました。

今回の研修は、雲南地域のみなさんが、情報収集、情報発信ができるようになり、市町の魅力を知る、地元を好きになってもらう、自分の力で発信していただけたら…との思いで開催することにしました。

近年、誰もが手にしている携帯電話・タブレットですが、使い方がわからない、SNSを始めてみたい・・・そんな一歩から始まる勉強会でした。

実際に地域を歩いて、お気に入りの場所や物事を写真に収めたり、言葉を添えて発信したり、1人でも多くの方が地域の応援団となってくださるきっかけづくりとしていきます。

参加者の皆さんからは、

「全て理解とはいかなかったが、興味深かったのでもたやっていたきたい。」

「情報発信の相手に外国人をターゲットとしたハッシュタグをつけることは参考になった。」

「アプリの使い方をまだまだマスターしていない。勉強が必要であることを感じた。定期的の実施していただきたい。」

(参加者アンケートから一部抜粋)





介護保険 情報コーナー



雲南地域第7期介護保険事業計画に係る答申について

2月5日、第7期介護保険事業計画（平成30年度（2018年度）～平成32年度（2020年度））について、雲南広域連合介護保険事業計画審議会の藤原卓会長（写真中央）、山本重明副会長（写真左）から速水広域連合長に答申が行われました。

同審議会では、5回の審議を行い、第7期中3年間の介護保険施策の推進や第1号被保険者の保険料などについてまとめました。

雲南広域連合では、この答申を踏まえ雲南地域第7期介護保険事業計画を策定しました。



計画の概要

○計画の期間

平成30年度（2018年度）から平成32年度（2020年度）までの3年間

○計画の基本理念

「高齢者がいつまでも自分らしく
幸せな生活を続けられる地域」

○基本目標

- ・ 尊厳を持って暮らせる地域
- ・ 生きがいを持って元気に暮らせる地域
- ・ 支え合い、心豊かに暮らせる地域



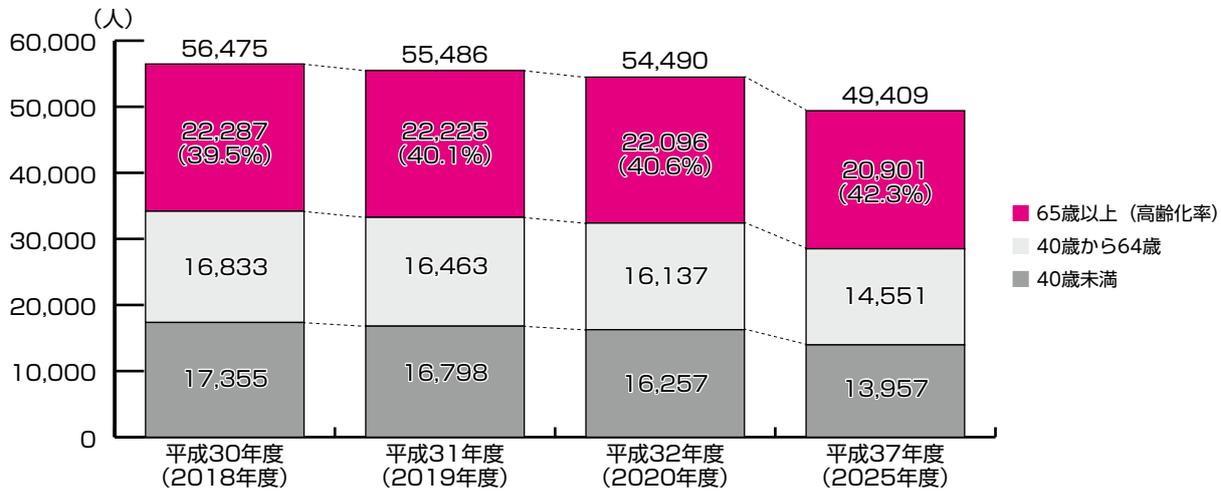
○基本目標を実現するための重点施策

- ・ 地域包括支援センターの機能強化
- ・ 医療と介護の連携強化
- ・ 認知症施策の推進
- ・ 介護予防・健康づくりの推進
- ・ 自立支援・重度化防止の推進
- ・ 高齢者の社会参加・生きがいのある生活の推進
- ・ 在宅生活支援の推進
- ・ 多様な住まいの提供
- ・ 高齢者にやさしい地域づくり
- ・ サービス基盤の整備
- ・ 介護給付適正化の推進

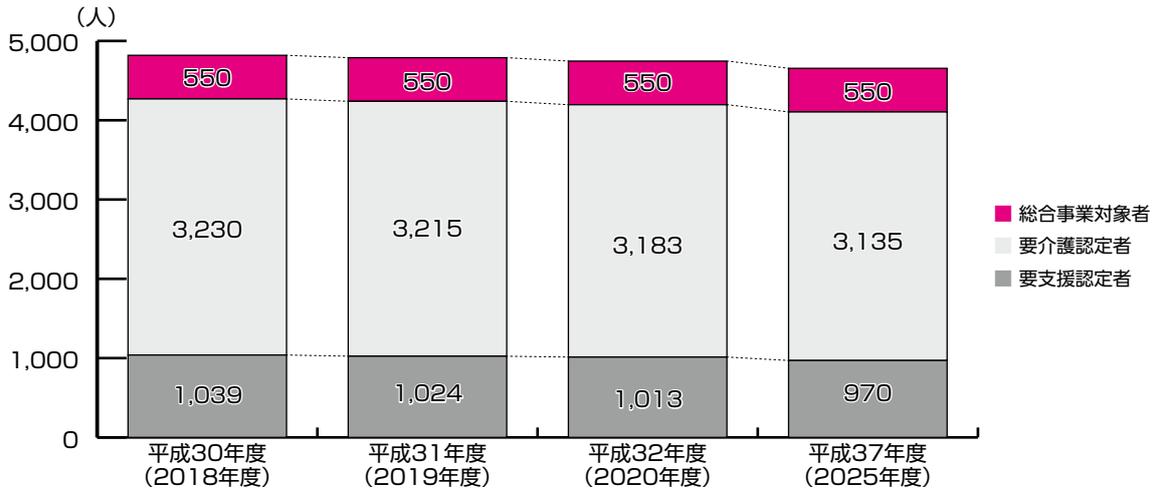


将来推計

①雲南地域の人口及び被保険者数の推計



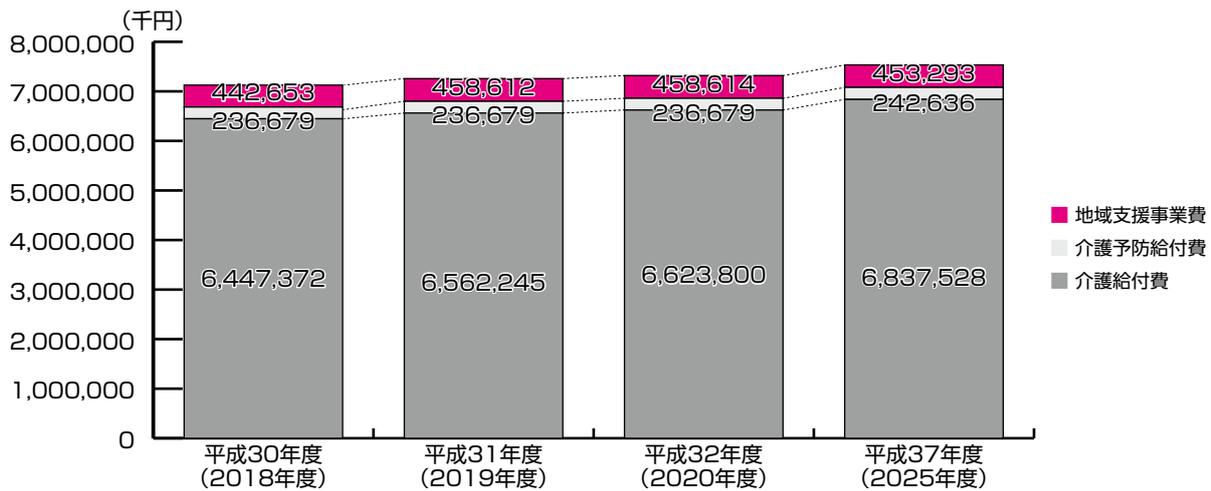
②要介護（要支援）認定者、総合事業対象者の推計



③介護サービス基盤整備見込

- ・介護医療院 42床
- ・認知症対応型共同生活介護 18床

④給付費の推計



介護保険制度改正の主なもの

○介護医療院の創設

今後増加が見込まれる慢性期の医療・介護ニーズへの対応のため、「日常的な医学管理が必要な重介護者の受入れ」や「看取り・ターミナル」等の機能と、「生活施設」としての機能を備えた施設が創設されます。

○要介護（支援）認定有効期間の延長

平成30年4月以降の申請分から更新認定の有効期間の上限が最大で36か月に延長されます。

○利用者負担の見直し

平成30年8月から、現役並みの所得を有する方のうち合計所得金額が220万円以上かつ年金収入とその他の合計所得金額を足したものが340万円以上となる方等の負担割合が2割から3割となります。

※高額介護（予防）サービス費のしくみにより月額負担上限額（44,400円）があります。

○高額医療合算介護サービス費の見直し

平成30年8月サービス分から、現役並み所得者の所得要件が細分化され課税所得380万円以上の方の算定基準額が引き上げられます。

○保険料算定における所得指標の見直し

これまで長期譲渡所得及び短期譲渡所得に係る特別控除をする前の額で算定していたものを、平成30年度からは特別控除後の金額で算定します。保険料第1段階から第5段階は、合計所得金額と課税公的年金収入額で判定されますが、この判定の際、合計所得金額から公的年金に係る所得を控除した後の額を用いて判定することになります。平成30年8月から高額介護サービス費等の給付判定も同様の見直しがあります。

保険料基準額

第1号被保険者の 介護保険料基準額 (月額)	第6期	第7期	平成37年度(参考) 2025年度
	平成27年度～平成29年度	平成30年度(2018年度) ～平成32年度(2020年度)	
	5,400円	5,900円	7,600円

※平成37年度(2025年度)については、介護報酬改定、準備基金の取り崩しが無いものとした推計です。

所得段階別の保険料(月額)

所得段階	対象となる方	基準額に対する割合	保険料(月額)
第1段階	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護受給者 老齢福祉年金受給者で住民税非課税の人 住民税非課税世帯で、公的年金等の収入額と合計所得金額の合計額が年間80万円以下の人 	0.47	2,780円
第2段階	住民税非課税世帯で、公的年金等の収入額と合計所得金額の合計額が年間80万円を超え120万円以下の人	0.71	4,190円
第3段階	住民税非課税世帯で、公的年金等の収入額と合計所得金額の合計額が年間120万円を超える人	0.75	4,430円
第4段階	住民税課税世帯で、本人に住民税が課税されていない人のうち、公的年金等の収入額と合計所得金額の合計が年間80万円以下の人	0.9	5,310円
第5段階	住民税課税世帯で、本人に住民税が課税されていない人のうち、公的年金等の収入額と合計所得金額の合計が年間80万円を超える人	1.0	5,900円 (基準額)
第6段階	本人に住民税が課税されていて、合計所得金額が年間120万円未満の人	1.125	6,640円
第7段階	本人に住民税が課税されていて、合計所得金額が年間120万円以上200万円未満の人	1.25	7,380円
第8段階	本人に住民税が課税されていて、合計所得金額が年間200万円以上300万円未満の人	1.5	8,850円
第9段階	本人に住民税が課税されていて、合計所得金額が年間300万円以上500万円未満の人	1.75	10,330円
第10段階	本人に住民税が課税されていて、合計所得金額が年間500万円以上の人	2.0	11,800円

※第1段階の保険料は、上記金額からさらに公費により軽減を行います。



介護職員初任者研修実施!!

介護の仕事をやってみたい方、スキルアップを目指す皆さん必見。
ぜひご参加を!

介護人材の確保と育成を目的に、介護職員初任者研修を社会福祉法人雲南市社会福祉協議会へ委託して実施します。

実施期日

平成30年5月16日(水)～10月24日(水)
(週に1回ずつ、毎週水曜日を基本に24回)

対象

雲南圏域(1市2町)に住所を有する又は雲南地域の介護保険事業所に就労若しくは、就労を希望している平成30年4月1日時点で満65歳未満の方

会場

三刀屋健康福祉センター(実習は別会場になります)

受講定員

20名

受講料

45,000円(資料・テキスト代含む)

募集期間

平成30年3月14日(水)～平成30年4月6日(金)

申込先

申込み及びお問い合わせは、各市町社会福祉協議会まで

- ・雲南市社会福祉協議会 TEL 0854-45-9888 FAX 0854-45-2211
- ・奥出雲町社会福祉協議会 TEL 0854-54-0800 FAX 0854-54-0801
- ・飯南町社会福祉協議会 TEL 0854-76-2170 FAX 0854-76-2086

昨年受講された方の感想

研修を終えて今感じることは、週1回仕事をしながらの受講でしたが、無理なく受けることができました。研修の内容は介護の基本や知識や技術の習得だけでなく、利用者様に対しての接し方(接遇やコミュニケーション技法)など、これまでの自分自身の考え方を見直す機会でもありました。職場のチームの一員として今後に生かしたいと思います。



以前から興味があった介護職員初任者研修を広報で見つけ、やってみたいと思いました。実際の研修では久しぶりに長い時間座り続ける事が辛かったですが、たくさんの友達ができ、無事合格することができました。福祉の仕事に出会えた事は、本当にうれしいことでした。今後も人の気持ちに寄り添った介護をしていきたいです。

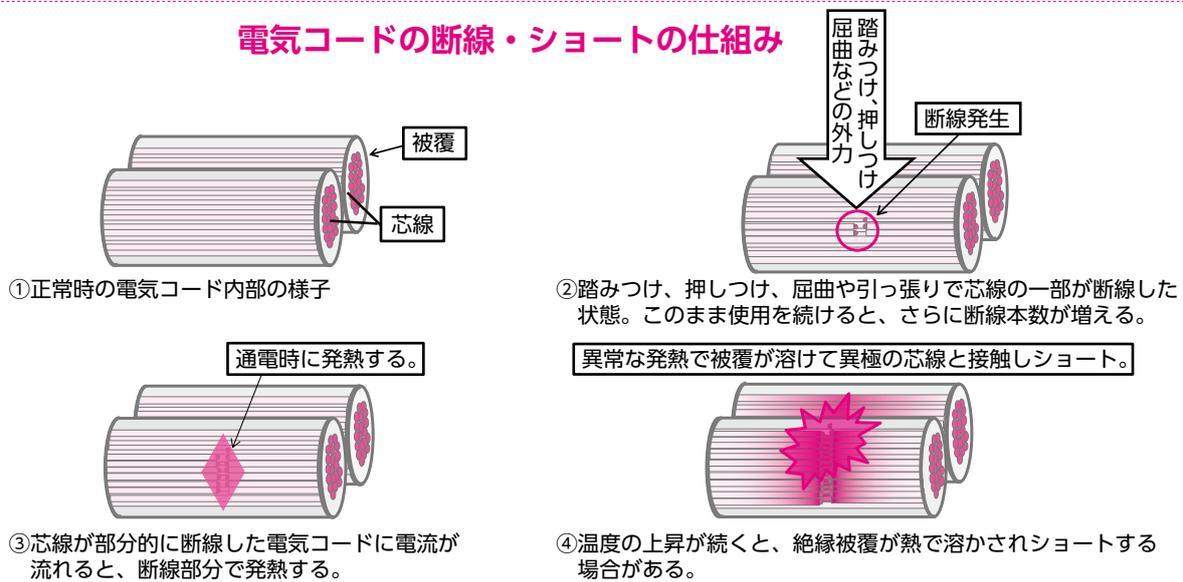
電気コードなどからの出火に 注意しましょう

電気は、私たちの生活の中でなくてはならない存在となっています。身の周りには電気製品などがあふれ、コンセントやプラグ、電気コードなどの管理を怠ると火災が発生する危険性があります。正しく使用して火災の発生を防ぎましょう!!

電気火災を防ぐポイント

- ・差し込みプラグは、コンセントとの間に緩みがないか点検しましょう。また、ほこりがたまらないように定期的に清掃しましょう。
- ・差し込みプラグは、コード部分を持って引っ張らないで、プラグ本体を持って抜きましょう。
- ・電気コードが、ドアに挟まったり家具の下敷きになったり、キャスターが通過したりするなど、押しつけや踏み付けなどにより傷つかないように注意しましょう。
- ・電気コードを束ねたり、折れ曲がったりした状態で使用しないようにしましょう。
- ・使用後はスイッチを切り、プラグをコンセントから抜く習慣を身につけましょう。
- ・コンセントや電気コードには、使用できる電気量に制限があります。表示されている電気量を確認して使用しましょう。

電気コードの断線・ショートの様子



火を使わないから絶対に安全? 「IHクッキングヒーター」

近年、多くのご家庭で使用されているものに、IHクッキングヒーターがあります。

火を使わずに調理ができるという点では、確かに安全と言えるのですが、使い方を誤ってしまうと、火災や事故が発生する危険があります。

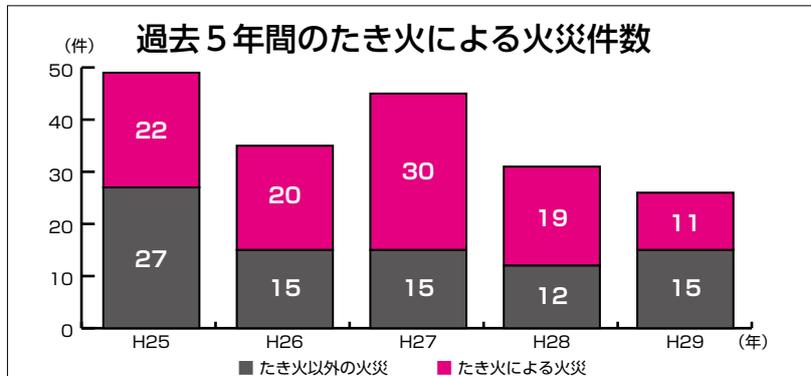
IHクッキングヒーターの特徴のひとつに「加熱する力が強い」ことが挙げられます。揚げ物をするため、小さな片手鍋に、てんぷら油を100ml程入れて急速に加熱し、安全装置の作動が間に合わず火災になった事例もあります。取り扱い説明書をよく読み、正しい使い方をしましょう。



たき火による火災の防止

春先は空気が乾燥し、強い風の吹く日が多く、火災が起こりやすい季節です。

雲南消防本部管内では、毎年火災件数の約4割以上が、たき火による火災で、3月から4月にかけて特に多く発生しています。



たき火による火災のほとんどが、ちょっとした不注意で発生しています。たき火をする時は、次のことを必ず守ってください。

- ・風の強い日は、たき火をやめましょう。
- ・燃えやすい物のそばでたき火をしないようにしましょう。
- ・たき火をするときは、水を用意しておきましょう。
- ・たき火をするときは、その場を離れないようにしましょう。
- ・たき火が終わったら水をかけて確実に消しましょう。



- ・たき火、キャンプファイヤーなどを行う際の木くず等の焼却
- ・農業者が行う稲わら等の焼却、林業者が行う伐採した枝等の焼却
- ・とんど焼き等の行事における門松、しめ縄等の焼却

これら一部の例外を除き、廃棄物を焼却することは**禁止**されています。

平成30年度 甲種防火管理新規講習・再講習（お知らせ）

講習種別、講習日、講習会場等

開催地	講習種別	定員	講習日	受付期間	講習会場
雲南市	新規	100	平成30年7月5日・7月6日	5月28日(月)～6月14日(木)	雲南市 チェリヴァホール
松江市	新規	100	平成30年5月9日・5月10日	3月28日(水)～4月13日(金)	松江市 くにびきメッセ
	新規	100	平成30年8月28日・8月29日	7月17日(火)～8月3日(金)	
	再	100	平成31年3月上旬(予定)	1月28日(月)～2月5日(火)	
	新規	100	平成31年3月上旬(予定)	1月28日(月)～2月15日(金)	
出雲市	新規	150	平成30年6月5日・6月6日	4月23日(月)～5月15日(火)	出雲市 朱鷺会館
	再	100	平成30年6月27日	5月21日(月)～6月6日(水)	
	新規	150	平成31年2月14日・15日	1月7日(月)～1月25日(金)	
大田市	新規	100	平成30年7月19日・7月20日	6月4日(月)～6月22日(金)	大田市 あすてらす

講習種別、受講料等

講習種別	講習時間	受講料金
甲種防火管理新規講習	2日間(概ね10時間)	7,500円
甲種防火管理再講習	半日(概ね2時間)	6,500円

受講申込・問い合わせ先

(一社) 島根県消防設備協会
 島根県松江市北堀町15 北堀町団体ビル2階
 TEL 0852-33-7255 申込FAX 0852-33-7291

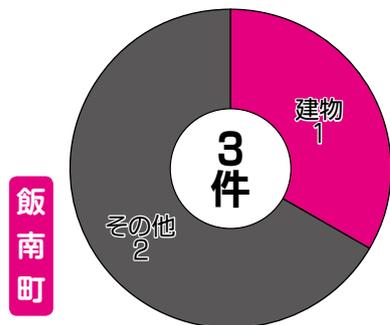
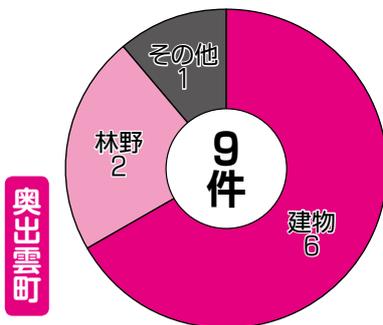
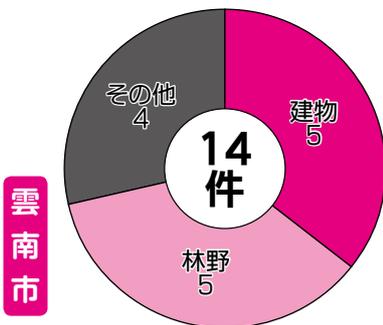
受験願書及び試験手数料払込書は、消防本部及び各消防署にあります。
 詳細については、(一社) 島根県消防設備協会 (TEL 0852-33-7255) にお問い合わせください。

火災・救急・救助・ドクターヘリ統計

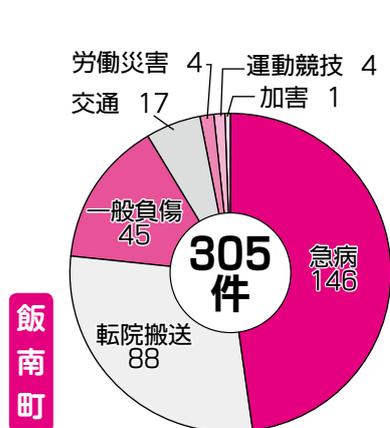
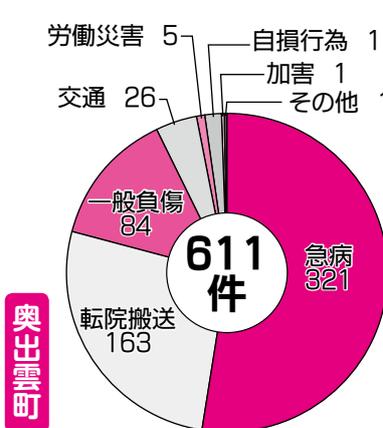
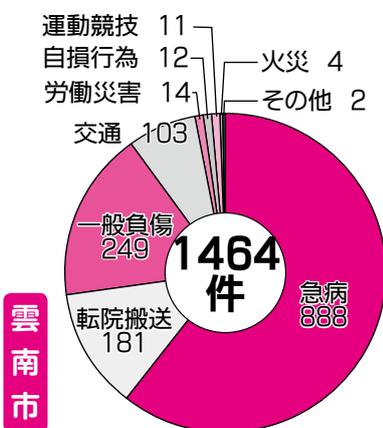
総出動件数

平成29年1月1日
～12月31日

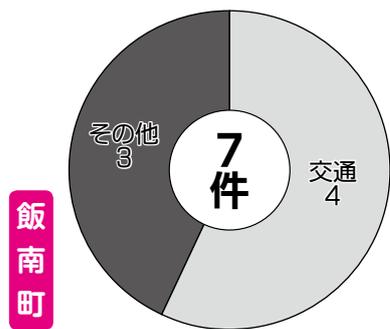
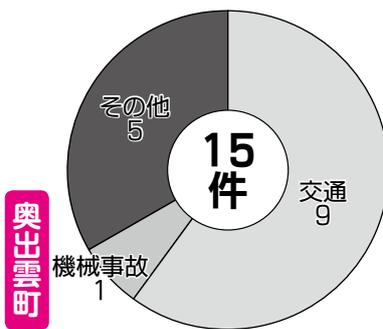
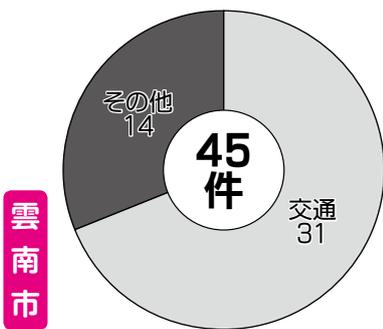
火災出動 26件 (平成28年 31件)



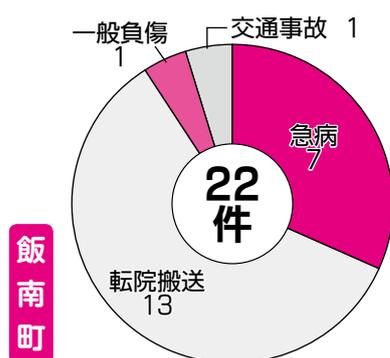
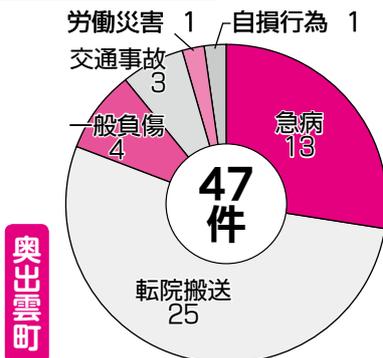
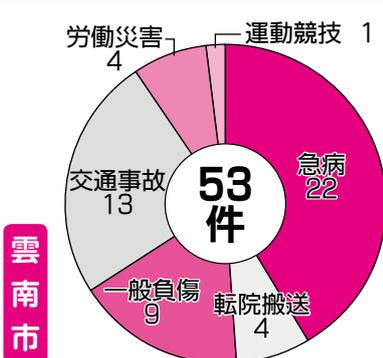
救急出場 2385件 (平成28年 2201件) 内管外へ5件出場



救助出動 71件 (平成28年 55件) 内管外へ4件出動



ドクターヘリ出動 122件 (平成28年 179件)



2018

- 時 時間
- 入 参 入場料・参加料
- 問 お問い合わせ

5月3日(木・祝) 雲南市吉田町

子安観音祭

吉田公園・本町通り・稲わら工房周辺

厳かに、賑やかに、つつじ舞うたたら
の里の稚児祭り。春の吉田へどうぞ
お越しください。

時 10:00~

問 子安観音祭実行委員会 (吉田総合
センター自治振興課内)
☎ 0854-74-0211



4月29日(日・祝) 奥出雲町竹崎

船通山カタクリ登山

船通山 (奥出雲町竹崎)

薄紫の可憐なカタクリの花を目指し、
船通山山頂まで一緒に登山を楽しみ
ませんか?

時 8:30~

問 奥出雲町役場商工観光課
☎ 0854-54-2504



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

3月下旬~4月下旬

メインイベントは4月7日(土)・8日(日)

雲南市内

雲南市 桜まつり

雲南市内各所

メインイベント: JR木次駅付近

日本さくら名所100選「斐伊川堤防
桜並木」に代表される市内の桜ど
ころを堪能してください。

問 雲南市観光振興課
☎ 0854-40-1054



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 <small>憲法記念日</small>	4 <small>みどりの日</small>	5 <small>こどもの日</small>
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

奥出雲町三成



4月22日(日)

雲南市木次町

チェリヴァシアター「幼な子われらに生まれ」

雲南市木次経済文化会館チェリヴァホール (2階ホール)

直木賞作家・重松清の同名小説を浅野忠信、田中麗奈主演で映画化した
ヒューマンドラマ。

時 10:00~、14:00~(開場は開演の30分前)

入 ペア(前売のみ・会員限定)1,500円

一般前売:1,300円

会員前売:1,000円

シニア(60歳以上)・

小中高前売:500円

※当日は200円増

※未就学児無料

問 雲南市木次経済文化
会館チェリヴァホー
ル

☎ 0854-42-1155



©2016「幼な子われらに生まれ」製作委員会

イベント情報



5月20日(日)

飯南町上赤名

ぼたんまつり2018 in 飯南

飯南町役場職員駐車場周辺
神楽やよさこい踊りなどの各種イベントや特産品を中心としたテント村が並びます。

時 10:00～

問 (一社) 飯南町観光協会
☎ 0854-76-9050



6月10日(日)

飯南町志津見

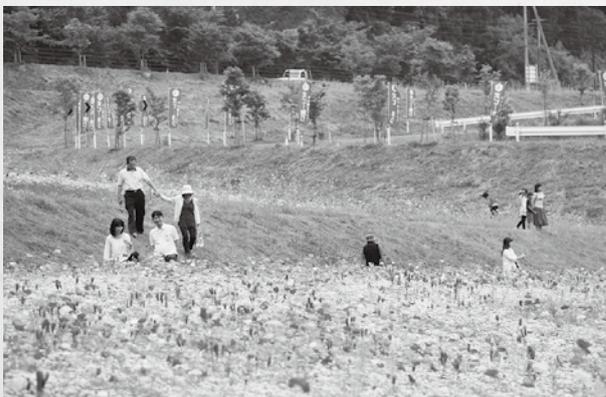
東三瓶フラワーバレー第27回ポピー祭

飯南町志津見 東三瓶フラワーバレーイベント会場

6haにポピーが咲き、ステージでは地元特産品が当たる抽選会などイベントが盛り沢山。

時 10:00～

問 ポピー祭実行委員会事務局
☎ 0854-76-2864



5月27日(日)

奥出雲町三沢

要害山山開き・山城祭

要害山周辺 (雨天の場合は三沢公民館)

手作り甲冑を着て三沢の町から要害山までほら貝や太鼓の音を響かせて武者行列をします。

時 9:00～

問 三沢公民館 ☎0854-54-0331



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5月3日(木・祝)

青空出前保育 in 三成遊園地

三成遊園地 (雨天の場合は三成幼稚園遊戯室)

バルーンあそびやシャボン玉あそびなど親子で楽しめる企画満載です。

時 10:00～

問 三成幼稚園 ☎0854-54-0200





さくらの名所【雲南市】

雲南市内では、3月初旬に開花する大東町赤川沿いの河津桜を皮切りに、ソメイヨシノ、笹部桜（木次町「おろち湯ったり館」周辺）、御衣黄（三刀屋町三刀屋川河川敷周辺）、八重桜などさまざまな品種のさくらが春を演出してくれます。雲南市は、4月下旬までお花見を楽しむことができるさくらの名所です。

中でも、木次町の「斐伊川堤防桜並木」は、日本さくら名所100選に選定され、一級河川「斐伊川」に沿って続く約2kmの桜並木には毎年10万人近くの人々が訪れます。見ごろを迎える4月上旬には、およそ800本の桜が咲き乱れ、さくらのトンネルをつくれます。

雲南市ではさくらの手入れ専門職「さくら守」を中心に1年を通じてさくらの手入れを行っているほか、市内のお店ではさくらを使った「桜染め」やスイーツなども販売され、さくらを活かした取り組みが進められています。

